

令和4年度 沢池小学校 グランドデザイン

R4.12.2 茨木市立沢池小学校

教育目標 未来を拓く子どもたちの育成

◇児童の10年後、20年後の予測不能な未来でも必要な非認知能力を、小学校で育みたい

＜教育目標を補完するために、めざす子ども像・努力目標を設定＞

めざす子ども像 ～創立以来の3つの校訓は非認知能力の育成を志向しており、それらを平易に表現～

- ・自ら考え、行動する子ども 【創造】
- ・力を合わせて、ともにのびる子ども 【協調】
- ・最後までやりとげる子ども 【持久】

努力目標：互いのちがいを認め合い、

自信を持って表現できる子どもの育成

～非攻撃的自己主張（アサーティブ）の獲得～

茨木っ子プラン ネクスト5.0と連動

- ・これからの社会を生きる力（非認知能力）
- ゆめ力：未来に向かって、努力できる力
- 自分力：自分と向き合い高める力
- つながり力：他者を思いやり、つながる力
- 学び力：興味関心を広げ、意欲的に学ぶ力
- ・ともに学びともに育つ教育
- ・確かな言語力を育む
- ・いじめ不登校対策を充実させる

＜子ども像や努力目標を具現化するための、組織的な取り組み＞

人権・支援教育

「自分の大切さとともに他の人の大切さを認め合い、豊かな人間関係を結ぶ子どもたち」

3カ年計画で「障がい理解教育」に取り組む。

学力向上

「自分の考えたことを他者に伝えられる表現力～書く力」

ふりかえり活動の推進、組織的な研究体制と研究授業、学習評価について継続的な研究と共有

生活指導

- ・安心して通える学校づくり
- ・あいさつ・授業規律・清掃活動の共通実践
- ・道徳教育の推進
- ・児童が主体的に取り組む活動
- ・縦割り異年齢の活動により児童の自己有用感を高める

体力向上

- ・児童の生きる力を支える、体力向上につながる取り組みや活動の研究・推進
- ・体育的行事の工夫と改善
- ・体育の授業における評価のみとり方の研究

＜その他、教育目標を具現化する、学校のさまざまな取り組み＞

保健：健康に過ごすための生活習慣の定着

食育：児童自らが健康の大切さを知り、望ましい食習慣を身につける

アレルギー対策：アレルギーのある児童にとって安心、安全な給食や環境の提供

図書：読書好きな子どもの育成、図書館利用指導の徹底

情報：児童の情報活用能力の育成カリキュラム（スキルマップ）の作成と実践

儀式行事：入学式、卒業式等、当該学年のみならず、他学年の成長を促すよう企画する

芸術行事：校内音楽会の検討と運営、芸術鑑賞会の内容検討と渉外

児童会・各種委員会 児童自らが学校生活の課題をとらえ、望ましい学校づくりに参画する

縦割り活動（1～6年生混成の小集団で体力作りや校内清掃）ほか、異学年交流の推進

＜保護者・地域・外部と連携した取り組み＞

学校運営協議会

PTA 諸活動 環境美化活動 子育て交流会（保護者と教職員）

放課後子ども教室”わくわく” 登下校見守り隊ガーディアンズ 人形劇サークル”かたつむり”

沢池小学校区みんなで学ぼう人権の会 青少年健全育成運動協議会 沢池地区公民館 福祉委員会

民生委員・児童委員、青少年指導員、SC・SSW、教育委員会、各種相談機関、保幼小中連携